



かわさき
学校だより
ホームページ
http://www.kameyama-mie.jp/kblog/kawasaki/

コミュニティ・スクール基本理念 一地域の中で、みんなで生き生きと学ぶ川崎っ子の育成

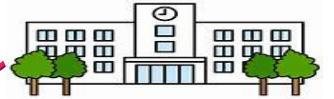
川崎小学校 めざす学校像 ふれあいを通して人と人がつながり、学びにあふれる学校

《10月児童会目標
気持ちの良いあいさつをしよう》

川崎小の子どもたちの 学力は・・・パート① ～6年生「全国学力・学習状況調査」の結果から～



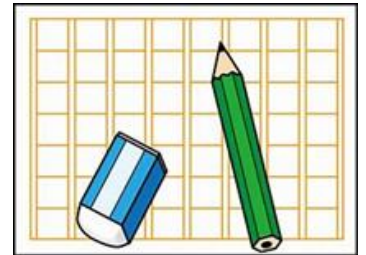
NO.13 令和3年9月30日
校長 西口 昌毅



昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大により実施が見送られた「全国学力・学習状況調査」ですが、R3年度は5月に実施しました。その結果の集計・分析についてお知らせします。

全国学力・学習状況調査とは・・・

全国の6年生を対象に実施されています。教科に関する調査は、国語、算数の2教科で、前学年までに学習した内容が出題され、前の学年に学習したことの定着度を測るものです。国語、算数ともに45分で取り組みます。また、生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査(アンケート)もあります。

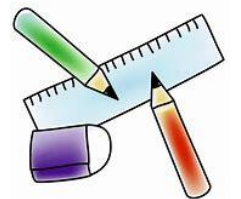


教科に関する調査の結果【平均正答率(%)】

6年生		R3年度	R1年度
国語	川崎小	63.5%	63.2%
	三重県	64.1%	64.2%
	全国	64.7%	63.8%

6年生		R3年度	R1年度
算数	川崎小	66.8%	64.2%
	三重県	69.3%	66.7%
	全国	70.2%	66.6%

R1年度とR3年度の結果を表にしました。全国の結果と比べてみると、R3年度は、国語で1.2ポイント、算数で3.4ポイント下回っています。年度によって、問題や受験者が異なるために一概には比較できませんが、全国平均にあと少しという状況が続いています。



% 全国の平均正答率を下回ったもの

国語 問題別に分析してみると・・・

【正答率が高かった内容】

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。
(「積み重ねる」を書く 川崎小73.0%、全国54.4%)
(「転がって」を書く 川崎小94.6%、全国78.3%)

- 目的に応じ、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考える。(川崎小81.1%、全国77.5%)
これからも日常生活の中で漢字を使ったり、話を明確に伝えたりする場面を大切にしていきます。

【正答率が低かった内容】

- ▲目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約する。【読むこと】
(川崎小21.6%、全国29.7%)
- △目的に応じ、文章と図表を結び付けて必要な情報を見付ける。【読むこと】
(川崎小32.4%、全国34.4%)
- △文の中における修飾と被修飾との関係を捉える。【言葉の特徴や使い方】
(川崎小47.3%、全国43.6%)



国語

特に正答率が低かった▲の問題から

次の①～③の条件すべてを満たした解答が正答です。

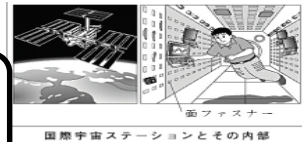
- ①以下の内容を取り上げて書いている。
 a【資料】で説明されている面ファスナーのよさ
 b【資料】で説明されている国際宇宙ステーションでの使われ方
- ②【資料】から言葉や文を取り上げて書いている。
- ③50字以上、70字以内で書いている。

の	全	う	単	面
の	て	ち	に	フ
全	て	ゆ	は	ア
て	の	う	が	ス
の	物	ス	セ	ナ
の	の	テ	ル	ー
固	固	コ	は	
定	定	ン	ト	し
に	に	シ	ク	っ
使	使	ョ	り	と
わ	わ	ン	と	く
れ	れ	中	く	っ
て	て	で	つ	つ
い	い	、	き	き
る	る	身	か	か
。	。	の	ぶ	ぶ
		回	ん	ん
		り	国	国
			際	際

(正答例)

- 面ファスナーのよさを取り上げて、国際宇宙ステーションの中で使われ方について書くこと。
- 【資料】から言葉や文を取り上げて書くこと。
- 五十字以上、七十字以内にとめて書くこと。

また、しっかりとくつつき簡単にはがすことができる面ファスナーは、宇宙でも使われています。地球のまわりを回る国際宇宙ステーションの中は無重力状態のため、物がうかびます。そこで活躍しているのが面ファスナーです。国際宇宙ステーション内のかべや天井には、あらゆる場所に面ファスナーがつけられています。ペンやスプーン、カメラやコンピュータなど、身の回りの全ての物が固定できるようになっています。



四相川さんは、【資料】を読み、面ファスナーが宇宙でも使われていることについてまとめています。面ファスナーは、国際宇宙ステーションの中でどのように使われていますか。次の条件に合わせて書きましょう。

必要な情報の一部しか見つけることができている。

多かった誤答・・・

条件①b(使われ方)は満たしているが、条件①a(よさ)は満たしていないもの

(例) 宇宙ステーションでは、面ファスナーは、ペンやスプーン、コンピュータなど、身の回りの全ての物の固定に使われている。(56字)

しかし・・・

見えてきた課題・・・「目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約すること」

今後、「目的に応じて文章全体から必要な部分(語、文、図表などの情報)を選び、内容を端的に説明する力」を、さらにつけていく必要があります。

算数

問題別に分析してみると・・・

【正答率が高かった内容】

- 条件に合う時刻を求める。(川崎小94.7%、全国89.2%)
- 棒グラフから、数量を読み取る。(川崎小98.7%、全国95.8%)
- 速さと道のりを基に、時間を求める式に表す。(川崎小86.7%、全国85.1%)

上記のような、「示された資料から読み取ること」、「実際の体験からイメージしやすいこと」については正答率が高かったです。これからも日常の事象を数理的に捉えて数学的に表現・処理することを大切に授業づくりをしていきます。

【正答率が低かった内容】

- ▲三角形の面積の求め方を理解する。【図形】(川崎小29.3%、全国55.1%)
- △速さを求める除法の式と商の意味を理解する。【変化と関係】(川崎小41.3%、全国55.8%)
- △複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述する。【図形】(川崎小40.0%、全国46.0%)



示された全ての辺の長さに着目して立式しており、必要な情報を選び出すことができていない。

算数

特に正答率が低かった▲の問題から

正答は次の通りです。
式... $3 \times 4 \div 2$ 答え...6

多かった誤答

式... $3 \times 4 \times 5 \div 2$ 答え...6以外
 $3 \times 4 \times 5$ 無解答

しかし・・・

見えてきた課題・・・「図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて筋道を立てて説明すること」

図形を構成する要素とその関係や構成を理解したり、必要な情報を選んだりする力をつけていく必要があります。そして、それらを筋道立てて説明し、活用できる力につなげていく必要があります。

図1のような直角三角形があります。

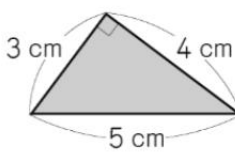


図1

- (1) 図1の直角三角形の面積は何 cm^2 ですか。求める式と答えを書きましょう。

6年生「生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査(アンケート)」から...

昨年度は、全国学力・学習状況調査は中止でしたが、県の「学習や生活についてのアンケート(16問)」が実施されています。R3年度は、69問のアンケートでした。その中から、特に顕著な傾向があるものを表にしました。数値は、「当てはまる」または「どちらかと言えば当てはまる」を選んだ子どもたちの割合です。

なお、R2年度学力・学習状況調査中止のために一部データがないところがあります。(表の一の部分です。)



↑ % 全国平均または県平均を上回ったもの
↑ 経年で上がっているもの(5ポイント以上)

↓ % 全国平均または県平均を下回ったもの
↓ 経年で下がっているもの(5ポイント以上)

【生活習慣・学習習慣に関すること】

朝食を毎日食べている。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	97.4%	—	92.3%
三重県	95.1%	—	95.2%
全国	94.9%	—	95.3%

毎日同じくらいの時刻に起きる。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	94.7%	—	92.3%
三重県	90.0%	—	91.5%
全国	90.4%	—	81.4%

毎日同じくらいの時刻に寝る。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	74.7%	—	82.0%
三重県	80.3%	—	80.8%
全国	81.2%	—	81.4%

上の項目のように、早起きと朝ごはんは◎。でも、寝る時間が不規則な傾向にあります。

携帯電話、スマホ、パソコンの使い方について、家の人との約束がない。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	20.0%	—	—
三重県	13.4%	—	—
全国	11.8%	—	—

携帯電話などの機器を持つてはいるけれど、使い方などについて、お家で約束が決められていない子の割合が多いです。

家で自分で計画を立てて勉強をしている。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	68.0%	53.4%	55.2%
三重県	72.8%	63.0%	71.7%
全国	74.0%	—	71.5%

普段(月曜日～金曜日)に1日当たり1時間以上、勉強をする。(塾や家庭教師も含む)	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	61.4%	51.7%	53.8%
三重県	59.6%	67.1%	64.4%
全国	62.5%	—	66.0%

普段(月曜日～金曜日)1日あたり30分以上、読書をする。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	31.9%	28.3%	41.0%
三重県	35.6%	38.8%	37.4%
全国	37.4%	—	39.8%

家庭学習については一定の成果が出てきています。今後も自主学習の奨励を続けます。「家庭学習の手引き」にありますように、宿題30分+自主学習(学年×10分)を目安に、家庭での声かけをお願いします。
 読書の時間が少ないのが残念。川崎小では1年間一人100冊を目標にしています。是非ご家庭で「読書の秋」を。

全国や県と比べて、明らかに高いです。しかし、経年で見ると、一昨年度より減。新型コロナの影響も否めません。地域や社会について考える場が今後も必要です。

【豊かな人間性(自己有用感 地域への関心等)に関すること】

将来の夢や目標をもっている。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	84.0%	76.7%	82.1%
三重県	79.7%	78.7%	82.6%
全国	80.3%	—	83.8%

自分には、よいところがあると思う。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	73.3%	70.0%	70.5%
三重県	76.0%	79.1%	80.1%
全国	76.9%	—	81.2%

将来の夢と目標をもつことについて、子どもたちの意識は高まっています。また、自己肯定感に関する項目も、微増。上記2つの項目は、今後も注視したいところです。

いじめはどんな理由があってもいけない。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	98.7%	—	96.1%
三重県	97.3%	—	97.6%
全国	96.8%	—	97.2%

人が困っていたら進んで助けようとする。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	90.7%	—	84.6%
三重県	90.1%	—	88.8%
全国	88.7%	—	87.9%

人の役に立つ人間になりたいと思う。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	96.0%	—	96.1%
三重県	95.8%	—	95.6%
全国	95.5%	—	95.3%

難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	68.0%	73.3%	70.5%
三重県	71.5%	74.6%	78.7%
全国	70.9%	—	78.6%

多くの児童が、いじめを許さない心や思いやりの心をもち、人の役に立ちたいと考えています。嬉しい限りです。今後、「挑戦する気持ち」が持てるようないろいろな経験が必要です。

今住んでいる地域の行事に参加している。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	74.8%	75.0%	84.6%
三重県	65.7%	71.1%	74.1%
全国	58.1%	—	58.0%

地域や社会をよくするために何をすべきか考える。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	38.7%	—	39.8%
三重県	50.7%	—	52.5%
全国	52.4%	—	54.9%

【学校生活、授業等の教育活動に関すること】

学校へ行くのは楽しい。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	90.6%	—	78.2%
三重県	83.4%	—	85.5%
全国	83.4%	—	85.8%

学校が楽しいのが何よりです。今後も居心地の良い学校づくり・学級づくりを進めます。

算数が好きな子が増えているようです。算数の授業理解度がもっと上がるよう、わかりやすい授業の工夫が必要です。

算数の勉強は好き。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	70.7%	60.0%	52.6%
三重県	69.9%	69.5%	70.1%
全国	67.8%	—	68.6%

算数の授業内容はよくわかる。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	85.4%	—	82.1%
三重県	87.0%	—	82.1%
全国	84.6%	—	83.5%

国語は、好きでない子が多いようです。せめて、全国、県レベルまで上げたいのですが…。また、国語の理解度も、わずかに県や全国に及びません。まずは、意欲的に取り組めるような言語活動の工夫が必要と考えています。

国語の勉強は好き。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	42.7%	—	42.3%
三重県	56.1%	—	61.6%
全国	58.4%	—	64.2%

国語の授業内容はよくわかる。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	81.4%	—	84.6%
三重県	84.9%	—	86.4%
全国	84.2%	—	85.0%

国語で、工夫して書くことや、文章を読んで自分の考えを広げることに苦手意識があるようです。書く力をつけていくために、書く活動に力を入れ、少しずつ手ごたえを感じていますが、子どもたち自身もその手ごたえが実感できて、表現することに自信が持てるような指導を心がけていく必要があります。

国語の授業では、目的に応じて自分の考えとそれを支える理由との関係がわかるように書いたり表現を工夫して書いたりしている。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	62.7%	—	55.2%
三重県	71.6%	—	66.9%
全国	71.6%	—	68.5%

国語の授業では、目的に応じて文章を読み、感想や考えをもったり、自分の考えを広げたりしている。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	60.0%	—	—
三重県	72.1%	—	—
全国	74.3%	—	—

課題を見つけ、それを解決するという学習活動は、どの教科でも重要視されることです。そのための知識や知恵、情報の集め方や分析の仕方、そして人と話し合うことや自分の考えを作り上げていくことができるような力がつくよう、様々な場面を設定していきたいと思えます。

5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	74.7%	—	69.3%
三重県	78.2%	—	77.5%
全国	78.2%	—	77.9%

総合的な学習では、自分で課題を立てて情報を集め、調べたことを発表する活動に取り組んでいると思う。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	68.0%	—	53.8%
三重県	64.5%	—	56.1%
全国	73.0%	—	66.0%

話し合い活動により学びが深まることこそが、集団で学ぶことの良さの一つだと思います。対話的な授業を心がけてきて、少しずつ、その成果が出ているようにも思います。一方、議論したり、議論したりすることには、まだまだ抵抗がある様子もうかがえます。

友達との話し合い活動で自分の考えを深めたり、広げたりできていると思う。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	84.0%	71.7%	78.2%
三重県	78.2%	78.5%	73.4%
全国	78.8%	—	74.1%

自分の考えを発表するとき、うまく伝わるよう工夫している。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	68.0%	—	44.9%
三重県	62.5%	—	61.2%
全国	63.5%	—	62.5%

自分と違う意見について考えるのは楽しい。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	57.4%	—	—
三重県	70.4%	—	—
全国	70.1%	—	—

英語の勉強は好き。	R3年度 6年生	R2年度 6年生	R1年度 6年生
川崎小	64.0%	—	—
三重県	68.3%	—	—
全国	68.3%	—	—

英語の学習への興味関心等、英語嫌いににならない工夫を今後も研究していきます。

【ご家庭で】

学びの土台作りのために、基本的な生活習慣や学習習慣の定着に向け、以下の取組をお願いします。

～かめやまお茶の間10選(実践)から～

1. 家族でつろうらっぴーリズム・しっかり食べてつろうらカラダ
引き続き、「早寝、早起き、朝ごはん」で規則正しい生活リズムを身に付けさせましょう。
2. つくって守ろう家族のきまり
自分で計画を立てて家庭学習(宿題、自主学習、予習、復習)をしよう。テレビ、DVDの視聴時間や携帯電話、スマホ、パソコン等の使い方について、家庭で約束を決めて守りましょう。
3. 夢への一歩 家族の力
子どもは話したがりが屋です。お子さんの気持ちや考えをありのまま受け入れ、共感して聞いてあげてください。子どもの自己肯定感を育み、自信や意欲につながります。

